

# モチーフと解説

**男性用**

## 宿命の戦い～ラスト・シーティング～



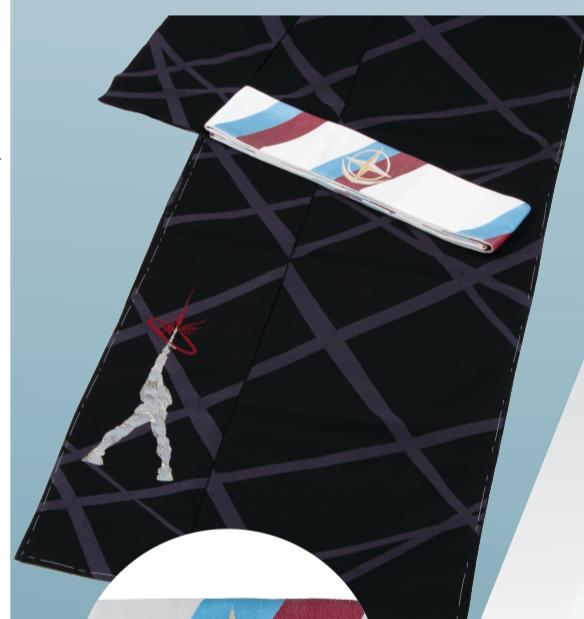
『機動戦士ガンダム』第43話「脱出」より

『機動戦士ガンダム』物語の終盤、主人公のアムロ・レイが乗るガンダムが、宿敵シャア・アズナブルの乗るジオングを撃ち抜いた「ラスト・シーティング」という名シーンを表現。

きもの地紋は、破壊された基地の鉄骨と撃ち放たれたビーム・ライフルをモチーフとしている。

角帯には、西陣織の特徴の一つである金糸・金箔・銀箔を織り込み、アムロとガンダムが所属する「地球連邦軍」のエンブレムを表現。

帯全体はガンダムの機体のカラーをイメージして制作されている。



©創通・サンライズ

**女性用**



©創通・サンライズ

## 旅立ち



『機動戦士ガンダム』第29話「ジャブローに散る！」より

きものは京友禅の技法を用いて、ジャブロー（地球）から次の作戦のために、宇宙へと飛び立つホワイトベースを表現。アマゾンの夕焼けと、青い蝶を、金彩技法により、美しく彩っている。

その宇宙で、主人公アムロ・レイは、運命の女性ララ・スンと出会うが、お互いにニュータイプであることから、理解し合いながらも、敵として戦わなければいけないという、運命の矛盾への葛藤を袋帯のデザインに表現している。

N180について  
ニシジンワンエイティ

YouTube

Instagram

Facebook

西陣織の織元である、「今河織物株式会社」「株式会社安田」「京都西陣おおば」の3社で構成されるクリエイティブユニット。団体名称には「西陣(N)を180度ひっくり返す」という意味が込められ、これまでから、既存の枠組にとらわれることなく、台湾・台南市で開催された「和風文化祭」での展示協力や、Youtubeチャンネルを通じた、きものの斬新なコーディネートの提案や「たんすきものレスキュー」など、西陣織や和装業界全体の振興に繋がる取組を独自で実施され、西陣織の持つ、少量多品種で高品質、そして絢爛豪華な織物が制作できるという特徴を、魅力的に発信されている。